

にほんご人フォーラム 10年のあゆみ

にほんご人フォーラム 年表

2012年度	にほんご人フォーラム準備会議（実施：国際交流基金日本語国際センター 場所：日本・埼玉）	
2013年度	にほんご人フォーラム 2013（実施：国際交流基金日本語国際センター 場所：日本・埼玉） 各国で関連事業がスタート	第1フェーズ
2014年度	にほんご人フォーラム 2014（実施：国際交流基金日本語国際センター 場所：日本・埼玉）	
2015年度	にほんご人フォーラム 2015 （実施：クアラルンプール日本文化センター 場所：マレーシア・クアラルンプール）	
2016年度	にほんご人フォーラム 2016（実施：国際交流基金日本語国際センター 場所：日本・埼玉）	第2フェーズ
2017年度	にほんご人フォーラム 2017（実施：国際交流基金日本語国際センター 場所：日本・埼玉）	
2018年度	にほんご人フォーラム 2018（実施：ジャカルタ日本文化センター 場所：インドネシア・バリ島）	
2019年度	にほんご人フォーラム 2019（実施：ベトナム日本文化交流センター 場所：ベトナム・ダナン）	第3フェーズ
2020年度	新型コロナウイルス感染症流行により、タイ・バンコクで予定された集合フォーラムが中止され、「オンラインにほんご人フォーラム」を実施※	
2021年度	前年に続き、集合フォーラムは中止	
2022年度	にほんご人フォーラム 10年のまとめ報告会 実施	

※ 対象：にほんご人フォーラム 2019に参加した東南アジア5カ国及び日本の高校生、中等教育機関の日本語教師

アンケート調査 調査主体：かめのり財団

実施時期 : 2022年7月
 実施対象 : 過去の集合フォーラム参加者（生徒168名、教師77名（延べ数））
 アンケート送付数 : 計188名（Google Formを活用したオンライン方式）
 アンケート回答数 : 計108名（生徒70名、教師38名）
 回答率 : 57.40%
 回答者年代 :

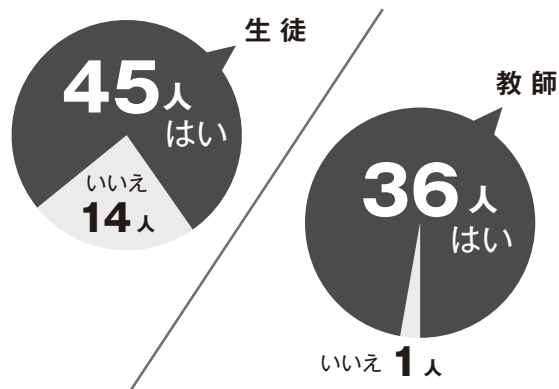
20代後半



日本語力について

「日本語力について」は日本人参加者以外が対象

Q. 今、日本語を使っていますか



Q. どこで (いつ) 使っていますか (複数回答)

生徒		教師	
学校で	24	教師の仕事(日本語科目)で	36
仕事で	11	教師の仕事(日本語以外の科目)で	7
趣味で	38	教師以外の仕事で	4
家庭で	14	趣味で	16
その他	10	家庭で	1
		その他	4

Q. 現在の日本語力

生徒	話す	聞く	書く	読む
よくできる	4	4	0	4
できる	30	34	32	32
すこしできる	23	16	20	20
できない	2	5	7	3

教師	話す	聞く	書く	読む
よくできる	3	1	0	1
できる	28	30	26	26
すこしできる	6	6	11	10
できない	0	0	0	0

Q. 日本語能力試験 (JLPT)

生徒		教師	
N1	2	N1	2
N2	8	N2	15
N3	15	N3	14
N4	3	N4	2
N5	13	N5	2
合格していない・受験していない	18	合格していない・受験していない	2

人生への影響

Q. JSF の参加経験は今のあなたの人生に影響していると思いますか

生徒		教師	
はい、とても影響しています	49	はい、とても影響しています	29
はい、少し影響しています	18	はい、少し影響しています	7
いいえ、あまり影響していません	3	いいえ、あまり影響していません	2
いいえ、まったく影響していません	0	いいえ、まったく影響していません	0

Q. 人生のどの部分に影響しましたか (複数回答)

生徒				教師					
仕事	24	考え方	59	教師の仕事(日本語科目)	34	教師以外の仕事で	7	考え方	27
人間関係	42	子育て	5	教師の仕事(日本語以外の科目)	9	人間関係	27	子育て	8
学習・勉強	46	その他	3	教師の仕事(外国語科目)	1	学習・勉強	21	その他	3
趣味	36			教師の仕事(外国語以外の科目)	1	趣味	12		

参加者同士の交流

Q. JSF で出会った他の参加者とこれまでにどのような交流がありましたか (複数回答)

生徒	過去にあった交流	1年以内にあった交流	教師	過去にあった交流	1年以内にあった交流
SNS でお互いの投稿を見る・いいねをする	66	62	SNS でお互いの投稿を見る・いいねをする	35	33
SNS でお互いの投稿にコメントをする	44	37	SNS でお互いの投稿にコメントをする	32	29
SNS やメールで個人的なやりとりをする	54	33	SNS やメールで個人的なやりとりをする	24	22
オンラインで会う	11	5	オンラインで会う	5	3
相手の国や町に行き会ふ	16	2	相手の国や町に行き会ふ	7	2
手紙を送る	4	1	なし	0	1
その他	5	2			
なし	2	5			

にほんご人フォーラム関連の主な論文等

かめのり財団調査 2023年9月現在

論文・報告等

【論文名／執筆者／掲載誌(号)、巻など／年／発行元／種別】

21世紀型スキル育成を目指した学習者体験型教師研修－タイ人中等教育教師の気づきと学び－／中尾有岐／国際交流基金日本語教育紀要(12号)／2016／国際交流基金／実践報告

Development of Directions for Learning and Teaching Japanese with Project-based Learning for Japanese Learners in Higher Education / Kamolthip Phonlabutra / jsn Journal (Vol. 7 No. 2) / 2017 / 論文

ASEAN 5 か国の日本語教師たちによる 21 世紀型能力の評価－「コラボレーション (Collaboration)」のルーブリックを作成する試み－／木谷直之・梁島史恵・二瓶知子／国際交流基金日本語教育紀要(14号)／2018／国際交流基金／報告

ベトナム中学生日本語キャンプ 2017 の実践報告－日本語劇の制作を通じた「新しい自分」の発見を目指して－／久保田育美・中尾菜穂・黒田朋斎／国際交流基金日本語教育紀要(15号)／2019／国際交流基金／報告

共通言語が初級の多国籍集団の間に共創型対話は生まれたのか－東南アジア 5 か国と日本人高校生によるプロジェクトワークの実践から－／中尾有岐／国際交流基金日本語教育紀要(15号)／2019／国際交流基金／論文

21 世紀型スキルを体現する「にほんご人フォーラム」－フィリピンで行われた “Think MOTTAINAI!! Changing our Mindset to Save Earth” を通じて－／森田衛／ウェブマガジン「をちこち」／2019／国際交流基金／報告

ベトナム人教師による生徒と共に学ぶファシリテーターへの挑戦：教師支援の視点からの「にほんご人フォーラム 2019(ベトナム)」生徒プログラムの実践報告／中尾菜穂／イマ×ココ：言語教育実践／実践持ち寄り会編(8)／2020／ココ出版／実践報告

参加者が体験から学ぶノンネイティブ日本語教師研修の試み：にほんご人フォーラム 2019 教師プログラムの実践報告／黒田朋斎／イマ×ココ：言語教育実践／実践持ち寄り会編(8)／2020／ココ出版／実践報告

海外中等教育段階の日本語教育参照枠組みの課題と展望－実践者に対するインタビューを基に－／大船ちさと／国際日本学研究論集(12号)／2020／明治大学／論文

「体験的な学び」を教師が体験的に学ぶ研修のデザイン－オンラインにほんご人フォーラム 2020 の実践－／中尾有岐・中尾菜穂・黒田朋斎・新谷知佳／国際交流基金日本語教育紀要(18号)／2022／国際交流基金／報告

フィリピンにおける中高生オンライン交流フォーラムの実践報告－にほんご人フォーラム in フィリピン オンライン 2021－／松田涼子・井手剛平・大日方春菜・笹川史絵／国際交流基金日本語教育紀要(18号)／2022／国際交流基金／報告

口頭発表・ポスター発表等

【題目／発表者／大会名／年／場所／種別】

プロジェクト型学習における協働から高校生は何を学ぶのか－「タイ国際日本語キャンプ 2015」の実践を通して－／中尾有岐／第 9 回協働実践研修会／2015／チューラーロンコーン大学、タイ／ポスター発表

初級クラスにおける日本語学習を高める学習ポートフォリオ評価－プロジェクト型学習の試み・中間発表－／Ang Chui Yean／第 12 回マレーシア日本語教育国際研究発表会・浦和研修報告会／2015／マラヤ大学、マレーシア／ポスター発表

日本語を学ぶ中等学校一年生の興味・自律学習を支えるためにプロジェクト型学習を試してみよう / Ooi Guan Lee / 第12回マレーシア日本語教育国際研究発表会・浦和研修報告会 / 2015 / マラヤ大学 / ポスター発表

プロジェクト型学習で「日本語」は学べるか? - マレーシア中等学校「日本語」授業におけるプロジェクト型学習の実践 - / Sugandaran Kaivaliam / 第12回マレーシア日本語教育国際研究発表会・浦和研修報告会 / 2015 / マラヤ大学 / ポスター発表

Project Based Learning を取り入れた日本語授業 及び 日本語キャンプの実践を通してのタイ人教師の気付き / アーパーポーン ナオサラン / 日本語教育国際研究大会 / 2016 / 国際交流基金バンコク日本文化センター / ポスター発表

Japanese Speakers' Forum : A Progressive Approach to Raising Globally-minded Human Resources through Foreign Language Education / Sachiko Kuwano, Mamoru Morita, Yoshiko Morokuma, Florinda Amparo A. Palma Gil / Japanese Studies Association in Southeast Asia International Conference 2016 / 2016 / Radisson Blu Cebu, Cebu City, Philippines / ポスター発表

コラボレーション学習を通して日本語学習の保持を実践する / Fiona Toh Shu Chew / 第13回マレーシア日本語教育国際研究発表会・浦和研修報告会 / 2016 / マラヤ大学 / ポスター発表

チェーンライティングメソッドを用いて生徒のモチベーションを高める試み / Janikah Jeppy / 第13回マレーシア日本語教育国際研究発表会・浦和研修報告会 / 2016 / マラヤ大学 / ポスター発表

初級クラスにおける日本語学習の質を高める学習ポートフォリオの作成 - プロジェクト型学習の試み - / Ang Chui Yean / 第13回マレーシア日本語教育国際研究発表会・浦和研修報告会 / 2016 / マラヤ大学 / 口頭発表

日本語を学ぶ中等学校1年生の興味・自律学習を支えるためにプロジェクト型学習を試してみよう / Ooi Guan Lee / 第13回マレーシア日本語教育国際研究発表会・浦和研修報告会 / 2016 / マラヤ大学 / 口頭発表

プロジェクト型学習での日本語使用の向上への検討 - マレーシア中等学校「日本語」授業におけるプロジェクト型学習の実践 - / Sugandaran Kaivaliam / 第13回マレーシア日本語教育国際研究発表会・浦和研修報告会 / 2016 / マラヤ大学 / 口頭発表

タイの現場からわかること - 国際キャンプでの試み - / Thirat Lomsri / 第21回海外日本語教育研究会 公開シンポジウム「21世紀の人材育成をめざす東南アジア5か国の中等教育における日本語教育 - 各国の教育文書から見える教育のパラダイムシフト -」 / 2016 / 国際交流基金日本語国際センター / 事例紹介

各国高校日本語教師等による発表と討論 / Thirat Lomsri / The 2016 Bali International Conference on Japanese Language Education An Infinity of Possibilities at the Secondary School Teachers' Symposium / 2016 / Bali Nusa Dua Convention Center, Indonesia / パネルディスカッション

21世紀型スキルの育成を組み込んだ外国語教育を目指して - 『にほんご人フォーラム (フィリピン)』の実践 - / Florinda Amparo A. Palma Gil, Sachiko Kuwano, Bernadette Hieida / 2018年日本語教育国際研究大会 / 2018 / ヴェネツィア・カフォスカリ大学、イタリア / 口頭発表

初級日本語学習者が共創型対話を成立させるために教師は何ができるのか - 東南アジア5か国と日本の高校生によるプロジェクトワークの実践から - / 中尾有岐・大船ちさと / 2018年度日本語教育学会春季大会 / 2018 / 東京外国語大学 / 口頭発表

21世紀型スキルを活かした日本語教育〜キャンプからの実践例〜 / アーパーポーン ナオサラン、ラサー セウィクン、ワチラポン プーンケーソン / 東芝国際交流財団助成金日本語教育セミナー (主催: タイ王国元日本留学生協会; Old Japan Students' Association, Kingdom of Thailand (OJSAT)) / 2019 / Pathumwan Princess Hotel, Thailand / 口頭発表

オンライン環境を生かした体験的な学びの創出 - オンラインにほんご人フォーラムの事例から - / 中尾有岐・新谷知佳・中尾菜穂・黒田朋斎 / 第30回小出記念日本語教育研究会 / 2021 / オンライン / 口頭発表

日本事情と観光日本語のクラスにおける PUI'S+ モデルでコースデザインを開発した結果 / Thirat Lomsri / The 3rd International Conference on Japanese Studies, Language and Education (ICJSLE 2021) / 2021 / オンライン / 口頭発表

日本語教育による高校生の人格形成〜インドネシアの事例〜 / Chie Imai / 国際教育ウェビナー / 2022 / ジャカルタ市教育局 (オンラインとのハイブリッド) / 講演